

# 学校の未来を考える会 vol.03



日頃より、本市の教育行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今号では、12月1日（金）に開催した**第2回 浮島中学校区学校の未来を考える会**の様子をお知らせします。

## これまでの市内での取組について

第1回の会での「これまでの市内の取組について現場の先生の声が聞きたい」という委員からのご意見を踏まえ、現大岡南小 渡邊枝里校長（前静浦小中一貫校教頭）を講師としてお招きし、小中一貫学校の仕組みや学校運営の様子などについてお話していただきました。



### 〈講話の主な内容〉

小中の9年間で1～4年生の初志部、5～7年生の立志部、8・9年生の大志部と3部に分け、各部で最上級生の体験によりリーダーシップの育成を行っている。（右図参照）

9年間で4-3-2制								
初志部			立志部			大志部		
一貫学校入学式			初志部修了式	立志部入部式	立志部修了式	大志部入部式	一貫学校卒業式	
1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年

○の学年でリーダーを経験

### 【子供たちの様子】

- ・小学校1年生から中学校3年生までが同じ校舎で生活しており、縦のつながりが強い。小学生は中学生への憧れを抱き慕う姿が見られる。中学生は小学生を思いやる言動が見られる。
- ・教員の数が増え、多くの目で子供たちを見守ることができる。
- ・バス通学により通学距離や通学時間が長くなる。保護者にはバス代の負担がかかる。

### 【教職員の様子】

- ・教員1人あたりの持ち授業数が減り、その分、授業研究や打合せの時間に充てることができる。出張等があっても授業への対応ができる。
- ・乗り入れ授業（小学校教員が中学校で授業を行う、中学校教員が小学校で授業を行う）ができるため、個々の教員の専門性を生かした授業を行うことが可能となる。

## 現在の浮島小・浮島中の現状について

津金校長(浮島小)、薬師神校長(浮島中)に現状をお話していただきました。



### 【メリット】

- ・教員が子供の思いや考え方に寄り添って授業等をしやすい。
- ・学習スペース（運動場や特別教室）や教具などを比較的自由に使うことができる。
- ・ほとんど知っている顔のためお互いの思いや行動をくみ取って行動できる。
- ・子供同士が仲良くなりやすいので、和やかな雰囲気生活できる。
- ・教職員が少人数のため共通理解が得やすく、臨機応変な対応ができる。

### 【デメリット】

- ・多様な考えを知る機会が少なく物事をいろいろな視点から考えにくい。
- ・行事など、やや盛り上がり欠ける。
- ・人間関係が固定化しやすい。
- ・出張等で教員が学校を離れる場合、代わりの指導者がいない状況ができてしまう。
- ・1人の教員に様々な仕事を割り振る必要がある。
- ・中学校は1教科1人の教員配置のため教科の専門性を高める校内研修が行いにくい。

## グループワークによる意見交換

事務局からの資料や校長先生方の講話をもとに以下の(ア)(イ)(ウ)の方向性について意見交換を行いました。

- (ア) 浮島小・浮島中のまま存続
- (イ) 施設一体型小中一貫校化
- (ウ) 他の中学校区の学校との統合



	期待できる教育環境・よさ	不安なこと・解決すべき課題
ア	<div style="background-color: yellow; padding: 5px;">今までの環境がよい</div>	<div style="background-color: yellow; padding: 5px;">多様な考えに触れられない</div>
イ	<div style="display: flex; justify-content: space-around; gap: 10px;"> <div style="background-color: yellow; padding: 5px; font-size: small;">工夫して改修したらよい教育環境になるかも</div> <div style="background-color: yellow; padding: 5px; font-size: small;">新校舎だと使いやすく学習しやすい</div> <div style="background-color: yellow; padding: 5px; font-size: small;">浮島地区で育ち戻って来てくれたらいい</div> <div style="background-color: yellow; padding: 5px; font-size: small;">保護者のつながりで子供が育っていく</div> </div>	
ウ	<div style="display: flex; justify-content: space-around; gap: 10px;"> <div style="background-color: yellow; padding: 5px; font-size: small;">高学年が専門的な授業を受けられる</div> <div style="background-color: yellow; padding: 5px; font-size: small;">中1ギャップの軽減</div> <div style="background-color: yellow; padding: 5px; font-size: small;">教員の負担が軽減</div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; gap: 10px;"> <div style="background-color: yellow; padding: 5px; font-size: small;">他校の子供とうまくやれるか</div> <div style="background-color: yellow; padding: 5px; font-size: small;">浮島のよさがなくなる不安</div> <div style="background-color: yellow; padding: 5px; font-size: small;">子供の精神的負担が大きい</div> <div style="background-color: yellow; padding: 5px; font-size: small;">コミュニティ・スクールが推進しにくい</div> <div style="background-color: yellow; padding: 5px; font-size: small;">バス代の負担</div> </div>
	<div style="background-color: yellow; padding: 5px; font-size: small;">多様な考えに触れることができる</div>	<div style="background-color: yellow; padding: 5px; font-size: small;">バス通学による体力低下の懸念</div> <div style="background-color: yellow; padding: 5px; font-size: small;">通学距離・時間が延びる</div>
その他の意見		
	<div style="display: flex; justify-content: space-around; gap: 20px;"> <div style="background-color: pink; padding: 5px; font-size: small;">子供たちの意見を聞くべき</div> <div style="background-color: pink; padding: 5px; font-size: small;">校区の再編</div> </div>	

## 傍聴された皆様からのご意見など

- ・現状だと、教員の出張時の授業の進度や指導の体制が心配である。
- ・子供の成長を考えると、児童生徒数が増えることでリーダーシップや積極性などの向上につながる。
- ・小中一貫学校になることで、専門性のより高い学習ができるようになる。
- ・他校区の学校との統合は環境の変化が大きく、子供たちの大きなストレスになる。
- ・浮島のよさを残したい。

## ＜次回の会議について＞

### 第3回 浮島中学校区学校の未来を考える会

日時：令和6年2月14日(水) 19時から  
 場所：浮島地区センター 1階大会議室  
 内容：意見交換 など

## 発行

令和6年1月発行  
 沼津市教育委員会 教育企画課  
 沼津市御幸町16-1  
 電話：055-934-4821  
 F A X：055-931-8977  
 E-mail：kyouiku-ki@city.numazu.lg.jp

詳細はホームページ  
 をご覧ください

